

「美しい心もち 自分から学び やりぬく子の育成」

元気いっぱい 笑顔かがやく 若葉っ子

コミュニティ・スクール

わかば



HP

〒841-0083 鳥栖市古賀町

480 番地 2

TEL 0942-82-8722

FAX 0942-82-8829

欠席等の連絡は
こちらからでもで
きます。



鳥栖市立若葉小学校

R 5 年度 第 2 6 号

令和 5 年 1 1 月 3 0 日

文責 校長 篠田 桂子

かけ算をつかって数をもとめよう (算数)

一身の周りのものからかけ算の式を作ろうー 2年2組研究授業

この授業は、かけ算の意味を理解させ、日常生活の中でかけ算を使って数えられるものを見つけ、活用する力を身につけるといふねらいがありました。かけ算の式を作るために、まとめり(基準の量)の写真をもとに、1つの皿や箱、袋の中の「基準の量×いくつ分」という考え方でかけ算の式をどんどん作っていました。教師や子ども達が準備した29枚の写真がありましたが、多い子どもでも20もの式

を作りました。私が感心したことは、①たくさんの先生たち $5 \times 3 = 15 \rightarrow$ の前でやる気を出して精いっぱい頑張っていたこと・・・時間が足りなくなるほどしっかり考えていました。②タブレット端末を使い、いろいろな考え方を自由に発表していたこと・・・



タブレット保管庫の穴もたての見方、よこの見方をするなどやわらかい考え方ができていました。そして、③まとめりを作ってかけ算を使って数えると便利(簡単で分かりやすい)になることがよく理解できていたこと・・・自分たちの身の周りのものがかけ算の式で表され、分かりやすくなるという大変重要な学習場面でした。これから、今日学んだことを家庭での生活にも生かしていきたいですね。



◆1年2組の溝江暢祐さんの読書感想文が佐賀県青少年読書感想文コンクールで最優秀賞に選ばれましたので紹介します。
『ばあばはだじょつぶ』(楠童子著)を読んで

ばあばだすき

若葉小一年 溝江 暢祐

「ばあば、ただいま!ねえ、ばあば。」

ぼくもがっこうからかえってきたら、ばあばにきょうあつたことをはなします。ぼくのばあばもいつも、

「うんうん。」

ときいてくれます。ばあばのいえにおとまりにいった日は、ママは、

「はやくねなさい。」

というけどばあばは、せなかをトントンしながらよくぼくがあかちゃんころのはなしをしてくれます。ぼくもばあばがだすき。

このほんは、つばさのばあばがわすれてしまうびょうきになるおはなしです。おなじことをなんかいもしたりきいたりします。

どんぐりをおかきといつてかれはのおちやをいれてつばさにすすめてきました。わすれてしまうびょうきでこんなになるのをしつてびつくりしました。つばさがにげだしたのは、ばあばがばあばじゃなくなったみたいで、こわくなったのかなとおもいました。

つばさのばあばは、とつともさむい日に、はだしでいなくなりました。ママやパパがさがしにいってもみつかりません。ぼくは、むねがぼくばくしました。はやくかえつてきてとおもいました。となりのおじさんがつれてかえつてきてくれてほつとしました。ばあばのよこれたあしをみて、むねがぎゅーつとなりました。ぼくのばあばだつたらとおもつたらなみだがでそうになりました。

ぼくがこのほんですきなところは、つばさがばあばにやさしくつしたをはかせてあげたところです。やっぱりつばさは、ばあばのことがだすきなんだとおもいました。つばさもばあばがいなくてこわくてころぼそかつたとおもいます。つよくてやさしいなあ。

ぼくもはやくばあばに会いにいきたくなりました。いっぱいいっぱいおはなししたいです。ずつとげんきでいてほしいです。